

ご卒業に寄せて

光塩会会長 富永 芳枝

ご卒業おめでとうございます

心からお喜びを申し上げます。

皆様、四年間の学生生活は如何だったでしょうか、振り返ると様々な情景と思いが去来していることでしょう。

昨春からのコロナ禍で本日の卒業式も略式となり皆様にお目にかかれず残念に思いました。

全学生にリモート授業が導入され大きな変容を来たし学生、特に修学の集大成となる四年次の授業形態で卒業研究、就職活動等に大きな影響を及ぼしたことでしょう。リモート授業は通学せず家で講義が受けられる便利な反面、長期に亘るコミュニケーション面を考えると精神面のケアに十分な考慮を必要だとの意見が多く、リモート授業について賛否両論の発言が其此のメディアで取り上げられ今後の成り行きを注視する必要があります。やはり基本は対面授業が望ましいと私は思います。

学業を終えた皆様、自身の描いた道に迷いはありませんか、今一度、心に問うてみて下さい。他にも興味があるならば、色々体験することも大切です。失敗を恐れてやらずにいるより、やって見て上手く行かずに後悔しても、それは無駄にはなりません。大学で学んだ知識を実施で活用し試行錯誤して得た沢山の苦労こそ必ず後々に生きる力となるものだからです。

私共、光塩会は、KVA祭、ローズ祭、光塩会奨学金授与式、入学式、卒業式等の活動を通し、皆様とお目にかかれる機会がございました。

ご卒業後も時間を見つけ母校にお立寄り下さることを願っております。

明日から社会へ一歩踏み出す節目の今、皆様を慈しみ育てて来られたご両親に感謝の気持ちをお伝え下さいませ。そして同窓会の名称「光塩会」の由来である「汝は地の塩となれ、世の光となれ」の精神を胸に社会に役立てるようにご活躍を心から願っております。